



10月2日

町教育委員会などの主催による「第27回町民ソフトボール大会」が町営湖畔野球場と山村広場で行われ、地域や職場などで編成された6チームが参加して、秋晴れの下で熱戦を繰り広げ親睦を深めました。競技の結果、優勝は「大乘会ユニオンズ」、準優勝は「ソフトボール愛好会」、第3位は「リバーフロント」となりました。



10月4日

町教育委員会の主催による「絵本の読み聞かせ講座」が幾寅保育所で行われ、保育所の園児と小さなお子さんを連れたお母さんたちが参加しました。講師は日本公文教育研究会の主幹として、子どもの教育などに携わっている中川良孝さんが勤め、「読み聞かせの際には、読み手が一緒に楽しむことが大切で、子どもたちにたくさん本を読んであげてほしい。」とお母さんたちに話していました。



9月25日

実行委員会の主催により、第16回はまなす国体メモリアルコンペティションカヌー競技会が落合空知川特設カヌー競技場で行われ、スラロームとワイルドウォーターの2種目に、道内のカヌー愛好家など40名が参加して、巧みなパドル操作で難コースに挑みました。

この競技会は、平成元年に行われた「第44回はまなす国体カヌー競技」の開催を記念し、カヌー技術の向上のほかカヌーの普及・振興、更にはカヌーのまちをPRすることを目的に行われており、町カヌー協会や地元落合地区の連合町内会の皆さんも裏方として大会をサポートしていました。



9月21日

秋の交通安全運動初日のこの日、町交通安全協会と交通指導員協議会、幾寅婦人会、幾寅寿クラブの皆さんが、物産センター前で街灯啓発（セ・フティコール）を行い、通過するドライバーに安全運転を呼び掛けました。



10月5日

来年3月に中学校を卒業する中学3年生に南富良野高校の魅力をPRしようと、同校で体験入学が行われ、南富良野中学校や近隣市村の生徒54名が参加しました。小岩校長のあいさつのあと、生徒会が中心となって学校行事や部活動などを紹介したほか、体験授業では中学生が、化学の実験やパソコンを使った情報処理、国語、英会話の4科目の中から2科目を選択して実際に授業を受けていました。



10月11日

全国地域安全運動の一環として、安心して暮らせる地域社会の実現を図ることを目的として、富良野沿線5市町村で広報車によるパレードが行われました。上富良野町をスタートしたパレードは、午後2時すぎに本町へ到着し、富良野市の地域安全協会阿部会長から本町防犯協会佐藤会長へ緑色のたすきが引き継がれました。幾寅市街地で買い物客などへ防犯のチラシや反射材を配付して安全な地域づくりを呼びかけたあと、占冠村へ向かい、たすきを引き継ぎました。



9月30日

幾寅小学校の6年生の皆さんが、物産センター前で街灯啓発を行いました。生徒の皆さんは交通安全と書かれたタスキを肩に掛けて、自分たちで書いた交通安全を呼び掛ける手紙と町特産の野菜を、通過するドライバーに手渡して、「これからも安全運転を心がけてください。」と笑顔で呼び掛けていました。



9月30日

実りの秋を迎え、下金山小学校で「稲刈り学習」が行われました。全校児童6名が、稲の刈り方を教わったあと、稲刈り鎌を手に田んぼに入り、ぬかるみにはまって泥だらけになりながら、豊かに実った稲を楽しく刈り取りました。

刈り取った稲は、学校の自転車小屋ではさ掛して1ヵ月程度乾燥させたあと、脱穀・精米を行って12月には、地域の方々を招いてもちつき集会を行う予定となっています。

地域や学校のイベント・行事などの情報をお寄せください。

カメラレポート